



こころをつなぐまちづくり

人権シリーズ vol.126

「地区人権学習会」に参加しましょう！



毎年、行政区毎で開催される「地区人権学習会」が9月から始まりました。皆さんも参加して、ちょっとした時間、身の回りの人権について一緒に考えてみませんか。

まず、昨年度の参加状況をお知らせします。国見305人、国東985人、武蔵649人、安岐628人で合計2,567人の参加でした。参加率で8.6%です。御協力頂いた区長さんや人権教育担当者の方にお礼を申し上げます。

本年度の学習テーマですが、昨年度と同様で「生まれてよかった 住んでよかったと言えらるまちに！」と高齢者の人権と同和問題です。このテーマにした理由を簡単に説明します。

まず国東市における高齢者の現状です。平成22年35.6%だった高齢化率(市の人口に占める65歳以上の割合)が、27年には39.8%、5年後には42%超になる予測もあり、大分県や国より相当早く高齢化が進行しています。高齢化率21%以上を「超高齢社会」と言いますが、倍の42%は何と言いますか。

表せば良いのでしょうか。それに加えて認知症高齢者の増加です。市内の65歳以上の方で5人に1人が認知症高齢者と言われています。このような現状認識をしながら「ここから歩きはじめよう」というDVDを今年の教材にしました。認知症高齢者の介護をめぐる家族の葛藤や絆、また、高齢者が人間として誇りと尊厳を持って生きていく大切さも描かれています。介護のあり方などは誰もが一度はその場面に遭遇するかもしれない身につまされる内容です。是非とも市民の皆さんにご覧頂きたいDVDです。

もう一方の同和問題については、国東市は昨年の10月から12月にかけて無作為に抽出した20歳以上の男女2,000人を対象に人権意識調査を実施しました。(詳しい内容は市のホームページで。前回は平成22年2月から3月に調査、国東市になり今回が2回目の調査。この市民意識調査は5年に1度実施しているが、市の啓発活動などで市民意識の動向や変化を見るとともに、これからの

啓発のあり方の参考にする大切なもの)

調査内容は、人権全般、子どもの人権、障がい者の人権、高齢者の人権、同和問題などで、今回の学習会では同和問題に絞った調査結果の報告をします。同和問題の認知度、知ったきっかけ、今起きていると思うこと、そして同和問題をなくすことができるか、などの質問事項の調査結果をピックアップしてプレゼンします。

「また人権学習か、私は差別をしたこともないし、差別をされたこともない。私には人権学習は関係ない」という意見を聞きます。果たしてそうでしょうか？自分以外の人から「排除」や「支配」をされるのが差別ですか、誰もがいっ、何の理由で差別を受けるかわからないのです。学習会に参加して一緒に「人権」を考えませんか。

(文責：安岐分室 本多)

身になる人権講座

国東市教育委員会社会教育課では、「身になる人権講座」を開催し、市民の皆様と身近な人権について考える講座(全5回)を開催しています。これまでの3回は、子どもの人権に焦点を当て、心理カウンセラー生山留美さんの講演をもとに「子どもの人権を尊重した子育てのあり方」について考えてきました。今後は、「LGBT(性的マイノリティー)・女性の人権」「同和問題」についてのお講座を開催する予定です。市民の皆様のご来場をお待ちしております。

第4回身になる人権講座

日時 平成28年11月16日(水) 18:00～
場所 アストくにさきマルチホール
講師 吉本寛子さん
(NPO法人えばの会代表)
テーマ LGBT(性的マイノリティー) 女性の人権

第5回身になる人権講座

日時 平成29年1月25日(水) 18:00～
場所 アストくにさきマルチホール
講師 未定
テーマ 同和問題

【問合せ先】 国東市教育委員会 社会教育課
TEL 0978-72-2121 FAX 0978-72-4070

市長室から「みんな」は



市長日記

西本智実コンサート

国東市長 三河 明史

鳴り止まない拍手の中を、世界のマエストロ西本智実さんが静かに舞台を降りてゆきます。ようやく「西本智実コンサート」を開くことができました。感無量です。この小さい国東市で、あの世界的指揮者のコンサートをなぜ開くことができたのか。

昨年の市報11月号でも紹介しましたが、3年ほど前に広瀬県知事から「指揮者の西本智実さんと対談したんだが、御先祖は国東に縁があるらしいよ」という話を聞いたのです。

とはいえ、バチカンで2013年より毎年指揮をしている世界的に有名な指揮者ですから、本人は超多忙な方です。どうしてよいか分かりません。それでも東京の事務所に職員を派遣して国東市の売り込みをしたり、私も事務所の社長さんに会ったりして、国東市をPRしたのです。そうしたところ、なんと、嬉しいことに「昨年ケベス祭り」に、西本さんと社長さんが来てくれたのです。西本さんは曾祖母様の御先祖が国東に縁があるということで国東に親近感を持っておられたのかもしれない。これが昨年の10周年記念イベントとしての公開リハーサルに繋がったのです。

世界的な指揮者とオーケストラのリハーサルを見ることが出来るなどということはほとんどあり得ないことです。リハーサルでは西本さんから観客に直接解説していただくなど、何とも素晴らしい貴重な体験をすることができました。



そして、リハーサル後、私は図々しくも「来年は、国東市市制施行10周年なので、是非コンサートをお願いしたい」と申し込んだのです。すると快く引き受けていただいたのです。

10月15日(土)午後2時、とうとう世界のマエストロ西本智実さんと西本さんが芸術監督を務める「イルミネーションフィルハーモニーオーケストラ」のコンサートが、国東市市制施行10周年記念イベントとして、国東市アストホールで幕を開けたのです。

曲目は、「ハンガリー舞曲 第一番」、バレエ音楽「ガイーヌ」より「剣の舞」「レズギンカ」「ゴバック」の3曲、組曲「展覧会の絵」、そして最後にラヴェルの「ボレロ」。

そして驚いたことに、国東町北江の「まてつき唄」を地元の女声合唱グループがオーケストラをバックに歌ったのです。西本さんは、「この歌は、日本の民謡には極めて珍しく三拍子です。古代、この国東は、外国と交流があったからではないでしょうか」と話してくれました。何時の間に練習したのか、正にサプライズでした。そして、素晴らしいコンサートでした。

お客様が帰る時、多くの方から「よかったよ。また計画して」と素晴らしかったよ」と声をかけてくれました。

また、西本さんも「出待ち」をする沢山の入道に疲れも見せず、一人ひとりに握手し、気さくに声をかけてくれました。今日もまた、西本さんのファンが沢山できました。

図書館だより どくしょがいちばん!

問合せ先	
国見図書館	☎0978-82-1585
くにさき図書館	☎0978-72-3500
武蔵図書館	☎0978-69-0946
安岐図書館	☎0978-67-3551



▲大型用(左)と通常用(右)の紙芝居舞台。

市内4図書館では、団体に紙芝居舞台を貸出しています。読み聞かせにしたい、おはなし会にしたい等ありましたらお気軽にお申込み下さい。(利用の際に、利用申込書の記入をお願いしております) 貸出期間は1週間です。 大型用サイズ(左30×42cm)、通常用サイズ(右27×32cm)ご利用できます。詳しくは、お近くの図書館にお問い合わせ下さい。ご利用お待ちしております。

司書のオススメ **餃子の創り方** **パラダイス山元/著 光文社**

「餃子の作り方なんて知ってるよ」と思われた方、実は書名は「創り方」なんです。まさに字のごとく、見た目もさることながら「餃子おいなさん」「おくらなめ餃子」など中身も予想を超えるものばかり。どれも美味しそうですね!

それものはず、著者は日本で、もっとも予約が取りにくいといわれる会員制餃子レストラン「蔓餃苑」のオーナーシェフ。家庭のキッチンで簡単に再現できる餃子を50種紹介しています。1人でもみんなでも作ってみたいくなる楽しい1冊です。

図書館に寄つちよくれ **Q. 平安時代中期に清少納言によって書かれた「春はあけぼの」から始まる随筆集は何でしょうか? 答えは図書館で! ちなみに11月1日は「古典の日」です。**